



平成 18 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 17 年 7 月 26 日

上場会社名 横河電機株式会社

（コード番号：6841 東証第一部）

（URL <http://www.yokogawa.co.jp>）

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 内田 勲
責任者役職・氏名 広報・IR室長 岡部 正俊

TEL : (0422) 52 - 5530

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 ・法人税等の計上基準は、法定実効税率をベースとした簡便な方法により計算しております。
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
 ・当連結会計年度より固定資産の減損に係る会計基準（「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」（企業会計審議会 平成14年8月9日））及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第6号 平成15年10月31日）を適用しております。これにより税金等調整前四半期純利益は、2,988百万円減少しております。
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
 連結（新規）1社

2. 平成 18 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況（平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 6 月 30 日）

（1）経営成績（連結）の進捗状況

（百万円未満切捨）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第1四半期	70,942	7.1	1,454		1,417		5,679	
17年3月期第1四半期	76,399	12.8	1,636		1,409		307	
（参考）17年3月期	387,053		24,756		22,401		9,372	

	1株当たり四半期（当期）純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益
	円 銭	円 銭
18年3月期第1四半期	23.35	21.59
17年3月期第1四半期	1.26	1.24
（参考）17年3月期	38.43	35.53

（注）売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

〔経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等〕

当第1四半期における当社グループの連結売上高は70,942百万円と、前年同期に比べ5,456百万円（7.1%）の減収となりました。また、営業損失、経常損失につきましては、それぞれ、1,454百万円（前年同期に比べて3,090百万円の減益）1,417百万円（前年同期に比べて2,826百万円の減益）と、前年同期と比較して減益の結果となりました。これは主に制御ビジネスが前年同期と比較して国内外で売上を伸ばし増益となったものの、計測機器ビジネスの主要分野である半導体テストビジネスが、前年同期比較で減収・減益となったことによるものです。また、当連結会計年度より固定資産の減損に係る会計基準を適用したことにより2,988百万円の特別損失を計上したため、四半期純損失は5,679百万円（前年同期に比べて5,986百万円の減益）を計上する結果となりました。

事業別には、主要ビジネスである制御ビジネスの市場は、前期に引き続き海外市場で石油・石油化学・天然ガスなどのプラント建設への投資が活発に推移したことに加え、国内市場においてもリプレース需要を中心とする設備投資が堅調で、全体として好調に推移し売上が伸びました。一方で、計測機器ビジネスの主要分野である半導体関連市場においては、前年度の後半から減速した開発投資、設備投資に底打ち感があり受注に回復の兆しが見られたものの、前年同期比較ではメモリスタ及びLCDドライバー向けテストの売上が減少したため、半導体テストビジネス全体でも減収となりました。

なお、当社グループの売上高は、特に制御ビジネスにおいて中間期末（9月）と年度末（3月）に集中する傾向が強いいため、第1四半期および第3四半期は通期売上高に対する売上高比率は低く推移する傾向にあります。

(2) 財政状態(連結)の変動状況 (百万円未満切捨)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第1四半期	380,694	162,265	42.6	667.19
17年3月期第1四半期	393,308	160,263	40.7	658.77
(参考)17年3月期	400,268	168,751	42.2	693.75

【連結キャッシュ・フローの状況】 (百万円未満切捨)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第1四半期	14,731	4,285	12,969	37,786
17年3月期第1四半期	11,418	5,885	1,094	38,810
(参考)17年3月期	18,275	11,221	1,305	40,091

〔財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等〕

当第1四半期の財政状態は前連結会計年度末との比較において以下のとおりとなりました。
 流動資産は、たな卸資産が94億円増加したものの、受取手形及び売掛金が208億円減少したこと等により、2,166億円と169億円減少しました。
 固定資産は、有形固定資産が減損会計の適用による特別損失の計上により29億円減少したこと等により、1,640億円と25億円減少しました。
 負債は、支払手形及び買掛金が96億円、短期及び長期借入金が37億円減少したこと等により、2,140億円と129億円の減少となりました。
 資本の部は1,622億円となり、この結果、株主資本比率は42.6%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末より23億円減少し377億円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純損失46億円のほか、たな卸資産の増加91億円及び仕入債務の減少96億円などのマイナス要因があったものの、売上債権の減少234億円、賞与引当金の増加47億円などのプラス要因により、147億円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による27億円の支出などにより、42億円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、コマーシャル・ペーパーの80億円の返済及び短期借入金の39億円の減少などにより129億円の支出となりました。

〔参考〕平成18年3月期の連結業績予想(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

平成17年5月10日に公表しました業績予想に変更はありません。

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	180,000	8,000	3,000
通期	400,000	30,000	15,000

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社グループが判断したものであり、為替変動等の潜在的なリスクや不確実性が含まれています。この影響のため、実際の業績が記載の見通しとは異なる可能性があります。

以上

〔添付資料〕

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

区分	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成17年3月期末
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)
(資産の部)					
流動資産					
現金及び預金	38,408	39,363			40,720
受取手形及び売掛金	96,065	92,726			116,916
たな卸資産	60,572	63,939			51,136
その他	21,615	26,836			24,867
流動資産合計	216,663	222,864	6,201	2.8	233,641
固定資産					
有形固定資産	75,276	78,297			77,825
無形固定資産	12,895	12,846			13,627
投資その他の資産	75,859	79,300			75,173
固定資産合計	164,031	170,444	6,412	3.8	166,626
資産合計	380,694	393,308	12,613	3.2	400,268
(負債の部)					
流動負債					
支払手形及び買掛金	27,979	30,892			37,585
短期借入金	11,625	12,953			14,244
その他	66,042	61,451			64,676
流動負債合計	105,647	105,297	350	0.3	116,506
固定負債					
社債	50,000	50,000			50,000
長期借入金	26,908	36,335			28,040
退職給付引当金	5,133	16,243			6,099
その他	26,340	21,505			26,354
固定負債合計	108,382	124,085	15,703	12.7	110,494
負債合計	214,029	229,382	15,352	6.7	227,001
(少数株主持分)					
少数株主持分	4,399	3,663	736	20.1	4,515
(資本の部)					
資本金	32,306	32,306	-	-	32,306
資本剰余金	35,463	35,446	16	0.0	35,463
利益剰余金	100,018	98,552	1,465	1.5	106,663
その他有価証券評価差額金	8,039	8,078	39	0.5	8,374
為替換算調整勘定	5,375	6,048	672	-	5,871
自己株式	8,186	8,072	113	-	8,184
資本合計	162,265	160,263	2,002	1.3	168,751
負債、少数株主持分及び資本合計	380,694	393,308	12,613	3.2	400,268

2 . (要約) 四半期連結損益計算書

区分	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	増 減		(参考) 平成17年3月期
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)
売上高	70,942	76,399	5,456	7.1	387,053
売上原価	46,157	48,249	2,091	4.3	250,035
売上総利益	24,784	28,150	3,365	12.0	137,018
販売費及び一般管理費	26,239	26,513	274	1.0	112,261
営業利益又は営業損失	1,454	1,636	3,090	-	24,756
営業外収益	747	902	155	17.2	3,646
営業外費用	710	1,130	419	37.1	6,001
経常利益又は経常損失	1,417	1,409	2,826	-	22,401
特別利益	82	81	0	1.0	3,481
特別損失	3,346	890	2,456	275.9	11,467
税金等調整前四半期 (当期) 純利益又は純損失	4,681	600	5,281	-	14,416
税金費用	890	199	691	347.0	4,234
少数株主利益 (控除)	107	93	13	14.1	808
四半期 (当期) 純利益 又は純損失	5,679	307	5,986	-	9,372

3.(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	(参考) 平成17年3月期
区 分	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益 又は純損失	4,681	600	14,416
減価償却費	3,396	3,299	14,331
賞与引当金の増加額	4,705	5,725	1,186
売上債権の減少額	23,465	22,567	974
たな卸資産の増減額	9,171	12,017	743
仕入債務の減少額	9,673	5,928	7,982
その他	6,738	3,106	5,036
小計	14,779	11,139	18,632
利息及び配当金の受取額	1,429	1,567	3,401
利息の支払額	134	173	866
法人税等の支払及び還付額	1,343	1,115	2,891
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,731	11,418	18,275
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	2,778	5,534	14,298
有形固定資産の売却による収入	335	90	1,735
無形固定資産の取得による支出	743	784	4,353
投資有価証券の取得による支出	1,122	14	71
投資有価証券の売却による収入	56	6	3,674
その他	33	351	2,091
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,285	5,885	11,221
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純減少額	3,943	204	973
長期借入による収入	0	1	606
長期借入金の返済による支出	14	17	6,829
配当金の支払額	912	846	1,822
その他	8,100	26	7,712
財務活動によるキャッシュ・フロー	12,969	1,094	1,305
現金及び現金同等物に係る換算差額	218	45	75
現金及び現金同等物の増減額	2,304	4,393	5,673
現金及び現金同等物の期首残高	40,091	34,417	34,417
現金及び現金同等物の期末残高	37,786	38,810	40,091